



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 NaITO

コード番号 7624 URL <http://www.naito.net/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂井 俊司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 河野 英之

四半期報告書提出予定日 平成26年10月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3800-8614

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	19,944	14.3	239	—	348	104.1	197	114.3
26年2月期第2四半期	17,450	△8.8	18	△88.7	170	△48.8	92	△56.7

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 215百万円 (60.5%) 26年2月期第2四半期 134百万円 (△32.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	3.60	—
26年2月期第2四半期	1.72	1.51

(注1) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は27年2月期第2四半期においては潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	15,424	9,294	60.3
26年2月期	15,282	9,188	60.1

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 9,294百万円 26年2月期 9,188百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 2月期の連結業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,400	4.9	290	23.7	490	△3.8	290	10.0	5.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期2Q	54,789,510 株	26年2月期	54,789,510 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期2Q	27,960 株	26年2月期	27,960 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	54,761,550 株	26年2月期2Q	53,392,252 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済状況、事業環境の変化等により異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日～平成26年8月31日）における我が国経済は、消費税増税後に個人消費・生産活動等に弱含みの動きが見られたものの、緩やかな景気回復基調で推移しました。また、当社を取り巻く環境も、概ね同様の状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は「中期経営計画 信・鮮・力2016」の初年度として、各種施策を着実に実行すべく事業展開を図り、当社のコア事業である切削工具の拡販に引き続き努めました。その周辺分野である計測や産業機器等においては、受注促進等の各種キャンペーンを実施するとともに、拡販施策の一つとして『一步先行く 周辺機器AtoZ（冊子）』を制作・配布し、販売に注力しました。また、商品開発体制の強化を図るために商品開発室を新設し、地域密着の展開として埼玉支店（埼玉県桶川市）、宇都宮事務所（栃木県宇都宮市）および岡谷事務所（長野県岡谷市）を開設しました。海外拠点においては、収益拡大を図るために積極的な営業活動を展開しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は199億44百万円（前年同四半期比14.3%増）、営業利益は2億39百万円（前年同四半期比1,227.8%増）、経常利益は3億48百万円（前年同四半期比104.1%増）、四半期純利益は1億97百万円（前年同四半期比114.3%増）と増収増益になりました。

なお、取扱商品別売上高は、下表のとおりです。

取扱商品分類	売上高（百万円）	前年同期比（%）
切削工具	9,855	+11.3
計測	1,667	+25.4
産業機器	7,611	+15.6
工作機械	668	+29.2
その他	141	△12.1
合計	19,944	+14.3

（注）第1四半期連結累計期間から取扱商品分類を変更しており、前年同期比は前年同四半期の実績値を新取扱商品分類に組み替えて算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債および純資産の状況は、以下のとおりです。

①資産

総資産は、154億24百万円と前連結会計年度から1億42百万円増加しました。これは、受取手形及び売掛金が7億18百万円増加し、現金及び預金が2億59百万円、短期貸付金が3億円減少したことが主な要因です。

②負債

負債は、61億29百万円と前連結会計年度から35百万円増加しました。これは短期借入金が3億円増加し、支払手形及び買掛金が1億78百万円、退職給付引当金が72百万円減少したことが主な要因です。

③純資産

純資産は、92億94百万円と前連結会計年度から1億6百万円増加しました。これは、四半期純利益1億97百万円により利益剰余金が増加し、配当金の支払いにより利益剰余金が1億9百万円減少したことが主な要因です。なお、自己資本比率は60.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成26年9月19日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	619	360
受取手形及び売掛金	8,809	9,527
たな卸資産	2,910	2,950
短期貸付金	500	200
その他	237	233
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	13,063	13,257
固定資産		
有形固定資産	225	204
無形固定資産	41	70
投資その他の資産		
差入保証金	1,340	1,258
その他	642	660
貸倒引当金	△31	△27
投資その他の資産合計	1,951	1,891
固定資産合計	2,218	2,167
資産合計	15,282	15,424
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,374	3,195
短期借入金	1,700	2,000
未払法人税等	206	139
賞与引当金	125	168
その他	245	279
流動負債合計	5,651	5,783
固定負債		
退職給付引当金	293	221
役員退職慰労引当金	36	31
その他	112	93
固定負債合計	441	345
負債合計	6,093	6,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	2,285	2,285
利益剰余金	4,540	4,628
自己株式	△10	△10
株主資本合計	9,106	9,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	91
為替換算調整勘定	11	8
その他の包括利益累計額合計	81	100
純資産合計	9,188	9,294
負債純資産合計	15,282	15,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	17,450	19,944
売上原価	15,583	17,774
売上総利益	1,866	2,169
販売費及び一般管理費	1,848	1,930
営業利益	18	239
営業外収益		
受取利息	12	6
受取配当金	4	4
持分法による投資利益	38	3
仕入割引	262	281
その他	8	4
営業外収益合計	325	301
営業外費用		
支払利息	4	4
売上割引	162	185
その他	6	0
営業外費用合計	172	191
経常利益	170	348
税金等調整前四半期純利益	170	348
法人税、住民税及び事業税	81	131
法人税等調整額	△2	19
法人税等合計	78	151
少数株主損益調整前四半期純利益	92	197
四半期純利益	92	197

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	92	197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	20
為替換算調整勘定	8	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△1
その他の包括利益合計	42	18
四半期包括利益	134	215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134	215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。